

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	アコアラン静注用 1800	生
(英名)	ACOALAN Injection	
(規格・含有量)	1 バイアル中、アンチトロンビン ガンマ(遺伝子組換え) 1800 国際単位	
(一般名)	アンチトロンビン ガンマ	
(メーカー名)	日本血液製剤機構	
【薬価収載日】	2017 年 11 月	
【薬価】	84035 円	
【薬効コード】	876349	
【薬効分類名】	血液凝固阻止剤	
効能・効果	先天性アンチトロンビン欠乏に基づく血栓形成傾向 アンチトロンビン低下を伴う播種性血管内凝固症候群(DIC)	
用法・用量	本剤を添付の注射用水で溶解し、緩徐に静注もしくは点滴静注する。 1. 先天性アンチトロンビン欠乏に基づく血栓形成傾向 1日1回24~72国際単位/kgを投与する。 2. アンチトロンビン低下を伴う播種性血管内凝固症候群(DIC) 通常、成人には、1日1回36国際単位/kgを投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減するが、1日量として72国際単位/kgを超えないこと。	
禁忌	本剤の成分に対しショックの既往歴のある患者	
相互作用	記載なし	
副作用	重大な副作用 ショック、アナフィラキシー(類薬) その他 肝機能異常[AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP、ALP、ビリルビン上昇等]	

(薬品名)	テセントリク点滴静注 1200mg	劇 市販直後調査:平成 30 年 4 月~平成 30 年 10 月 生
(英名)	TECENTRIQ	
(規格・含有量)	1 バイアル中、アテゾリズマブ(遺伝子組換え)1200mg	
(一般名)	アテゾリズマブ	
(メーカー名)	中外製薬株式会社	
【薬価収載日】	2018 年 4 月	
【薬価】	625567 円	
【薬効コード】	874291	
【薬効分類名】	抗 PD-L1 ヒト化モノクローナル抗体	
効能・効果	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	
用法・用量	通常、成人にはアテゾリズマブ(遺伝子組換え)として1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注する。なお、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	

相互作用	記載なし
副作用	重大な副作用 間質性肺疾患、肝機能障害、肝炎、大腸炎、重度の下痢、膵炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、副腎機能障害、下垂体機能障害、脳炎、髄膜炎、神経障害、重症筋無力症、重度の皮膚障害、腎機能障害、筋炎、横紋筋融解症、Infusion reaction その他 悪心(8.7%)、食欲減退(8.5%)、下痢(7.7%)、嚥下障害、発疹(6.9%)、そう痒症(6.2%)、アミラーゼ増加、リパーゼ増加、疲労(14.3%)、無力症(8.4%)、発熱(8.2%)

(薬品名)	ゴナールエフ皮下注ペン 450	生
(英名)	Gonalef Pen450	
(規格・含有量)	450IU 製剤(0.75g 中)	
(一般名)	ホリトロピンアルファ	
(メーカー名)	メルクセローノ株式会社	
【薬価収載日】	2009年3月	
【薬価】	24767円	
【薬効コード】	872413	
【薬効分類名】	遺伝子組換えヒト卵胞刺激ホルモン(FSH)製剤	
効能・効果	視床下部一下垂体機能障害又は多嚢胞性卵巣症候群に伴う無排卵及び希発排卵における排卵誘発 低ゴナドトロピン性男子性腺機能低下症における精子形成の誘導	
用法・用量	排卵誘発には、ホリトロピンアルファ(遺伝子組換え)として通常1回75IUを連日皮下投与する。卵胞の発育の程度を観察しながら適宜用量を調節し、主席卵胞の十分な発育が確認された後、hCG(ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン)製剤を投与し排卵を誘起する。 精子形成の誘導には、本剤はhCG(ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン)製剤と併用投与する。hCG製剤の投与により、血中テストステロン値が正常範囲内にあること及び無精子であることを確認した後に、ホリトロピンアルファ(遺伝子組換え)として1回150IUを1週3回皮下投与する。精子形成の誘導が認められない場合には、本剤の用量を1回に最大300IU、1週3回を限度として適宜増量する。	
禁忌	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本剤又は性腺刺激ホルモン製剤及び添加物に対する過敏症の既往歴のある患者 2. FSH濃度が高く、原発性性腺機能不全が示唆される患者 3. 十分にコントロールされていない甲状腺又は副腎機能不全の患者[症状を悪化させることがある。] 4. エストロゲン依存性悪性腫瘍(例えば、乳癌、子宮内膜癌)及びその疑いのある患者[腫瘍の悪化あるいは顕性を促すことがある。] 5. アンドロゲン依存性悪性腫瘍(例えば、前立腺癌)及びその疑いのある患者[腫瘍の悪化あるいは顕性を促すことがある。] 6. 視床下部、下垂体腫瘍等の頭蓋内器官の活動性の腫瘍がある患者[症状の悪化のおそれがある。] 7. 診断の確定していない不正出血のある患者[悪性腫瘍の疑いがある。] 8. 原因が特定されない卵巣腫大又は卵巣嚢胞のある患者[症状を悪化させることがある。] 9. 妊娠又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳婦 	
相互作用	記載なし	
副作用	・女性における副作用 重大な副作用 卵巣過剰刺激症候群、血栓塞栓症、アナフィラキシー反応 その他 5%以上の記載なし ・男性における副作用 重大な副作用 アナフィラキシー反応 その他 消化不良、注射部位疼痛、リビドー減退、女性化乳房、乳房圧痛、ざ瘡、脂漏、疲労	

(薬品名)	ドボベットゲル	劇
(英名)	Dovobet Gel	
(規格・含有量)	1g 中、カルシポトリオール水和物 52.2 μ g(カルシポトリオールとして 50.0 μ g)、ベタメタゾンジプロピオン酸エステル 0.643mg	
(一般名)	カルシポトリオール	
(メーカー名)	協和発酵キリン株式会社	
【薬価収載日】	2018年5月	
【薬価】	247.50 円/g	
【薬効コード】	872699	
【薬効分類名】	尋常性乾癬治療剤	
効能・効果	尋常性乾癬	
用法・用量	通常、1日1回、患部に適量塗布する。	
禁忌	1.本剤の成分に対して過敏症のある患者 2.細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患(疥癬、けじらみ等)[これらの疾患が増悪するおそれがある。] 3.潰瘍(ベーチェット病は除く)、第2度深在性以上の熱傷・凍傷[皮膚の再生が抑制され、治癒が遅延するおそれがある。]	
相互作用	本剤作用増強 ビタミン D 及びその誘導体アルファカルシドール、カルシトリオール、タカルシトール、マキサカルシトール等)、シクロスポリン	
副作用	重大な副作用 高カルシウム血症、急性腎障害 その他 5%以上の記載なし	

(薬品名)	グーフイス錠 5mg	市販直後調査:平成30年4月~平成30年10月
(英名)	GOOFICE	
(規格・含有量)	1錠中にエロビキシバット 5mg	
(一般名)	エロビキシバット	
(メーカー名)	EAファーマ株式会社	
【薬価収載日】	2018年4月	
【薬価】	105.80 円	
【薬効コード】	872359	
【薬効分類名】	胆汁酸トランスポーター阻害剤	
効能・効果	慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く)	
用法・用量	通常、成人にはエロビキシバットとして10mgを1日1回食前に経口投与する。なお、症状により適宜増減するが、最高用量は1日15mgとする。	
禁忌	1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2.腫瘍、ヘルニア等による腸閉塞が確認されている又は疑われる患者[腸閉塞を悪化させるおそれがある。]	
相互作用	他剤作用減弱 胆汁酸製剤(ウルソデオキシコール酸、ケノデオキシコール酸)、ミダゾラム 本剤作用減弱 アルミニウム含有制酸剤(スクラルファート水和物、アルジオキサ等)、コレステラミン、コレステミド 他剤作用増強 ジゴキシン、ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩	
副作用	重大な副作用 記載なし その他 腹痛(19.0%)、下痢(15.7%)、下腹部痛、腹部膨満	

後発医薬品採用通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
<p>●<u>8月1日より</u></p> <p>チザニジン錠 1mg「テバ」</p> <p>デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠 15mg「トーワ」</p> <p>メチルジゴキシン錠 0.1mg「タイヨー」</p> <p>リマプロスタアルファデクス錠 5μg「サワイ」</p>	<p>テルネリン錠 1mg</p> <p>メジコン錠 15mg</p> <p>ラニラピッド錠 0.1mg</p> <p>オパルモン錠 5μg</p>

医薬品名称変更通知

変更後	変更前
<p>●<u>8月1日より</u></p> <p>ポビドンヨードガーグル 7% 30mL「ケンエー」</p> <p>ポビドンヨード消毒液 10% 250mL「ケンエー」</p>	<p>イオダインガーグル液 7% 30mL</p> <p>イオダイン M 消毒液 10% 250mL</p>

削除医薬品通知

<p>●<u>8月1日より</u></p> <p>ボンアルファハイ軟膏 20μg/g 10g</p> <p>エンブレル皮下注 25mg シリンジ 0.5mL</p> <p>ムコフィリン吸入液 20% 2mL</p> <p>ラベキュアパック 400</p>	<p>8/1 削除</p> <p>8/1 削除</p> <p>8/1 削除</p> <p>8/1 削除</p>
<p>●<u>8月3日より</u></p> <p>ゴナピュール注用 75</p>	<p>8/3 削除</p>

医薬品剤形変更通知

変更後	変更前
<p>●8月1日より</p> <p>エンブレル皮下注 25mg ペン 0.5mL</p> <p>カリメート経口液 20%(オレンジフレーバー) 25g</p>	<p>エンブレル皮下注 25mg シリンジ 0.5mL 8/1 削除</p> <p>カリメート散 5g ヒート 8/1 削除</p>

適応追加通知

トレリーフ錠 25mg	<p>【効能・効果】</p> <p>1. パーキンソン病 (レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合)</p> <p>2. レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム (レボドパ含有製剤を使用してもパーキンソニズムが残存する場合)</p> <p>【用法・用量】</p> <p>1. パーキンソン病 通常、成人にゾニサミドとして、1日1回25mgを経口投与する。なお、パーキンソン病における症状の日内変動(wearing-off 現象)の改善には、1日1回50mgを経口投与する。</p> <p>2. レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム 通常、成人にゾニサミドとして、1日1回25mgを経口投与する。</p>
ジアグノグリーン	<p>【効能・効果】</p> <p>○肝機能検査(血漿消失率、血中停滞率及び肝血流量測定) 肝疾患の診断、予後治癒の判定</p> <p>○循環機能検査(心拍出量、平均循環時間又は異常血流量の測定) 心臓血管系疾患の診断</p> <p>○血管及び組織の血流評価</p> <p>○次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定 乳癌、悪性黒色腫</p> <p>【用法・用量】</p> <p>血管及び組織の血流評価 インドシアニングリーンとして25mgを5～10mLの注射用水で溶解し、使用目的に応じて、通常0.04～0.3mg/kgを静脈内投与する。なお、脳神経外科手術時における脳血管の造影の場合には、インドシアニンググリーンとして25mgを5mLの注射用水で溶解し、通常0.1～0.3mg/kgを静脈内投与する。</p> <p>その他は略</p>